

普通会员
特别会员
賛助会员
協賛企業

各位

一般財団法人 全国豆腐連合会
代表理事 齊藤 靖弘

豆腐業界の新時代へ向けて、 新生・全豆連が発足！！



去る5月31日(金)午後3時より、新組織「一般財団法人 全国豆腐連合会(略称:全豆連)」の発足祝賀会が東京・上野「東天紅」におきまして開催されました。当日は農林水産省、関係国会議員の先生方、関係団体・企業等をはじめ新組織体制の普通会员(都道府県組合)・特別会員(新設)・賛助会員の皆様総勢約240名にご臨席をいただきました。70有余年の全豆連史上、半世紀にも及んだ3団体による組織体制は、先駆けて開催された商工連・協組連の総会において両連合会解散を決議、新組織にその機能を移管しここに新たな業界組織が誕生致しました。挨拶に立った全豆連・齊藤靖弘代表理事は、関係各位へのご尽力と特段のご理解・ご支援に対し感謝の意を表すとともに、豆腐業界の抱える課題に果敢に取り組んでまいりため、小異を捨て大同に立ち業界の一致団結を強く呼び掛けました。



開会を宣する
郷 和平理事

郷 和平理事(北海道)の開会挨拶に続き、ご来賓各位よりご祝辞をいただきました。厳しい豆腐業界の実情を知る各氏からは、異口同音に業界組織が一丸となって山積する問題に取り組んでいく重要性と新組織に対する期待の声が寄せられました。**「豆腐の価値を業界に携わる我々自らが守って行こう。」**参加者各位は皆その言葉を真剣に聴取されていました



司会を務めた
橋本一美業務執行理事



農林水産省食料産業局食品製造卸売課長井俊彦課長



日本豆腐協会
中野高雄会長



参議院議員
山田としお後援会
築地原優二幹事長



元参議院議員・経済産業副大臣/保坂三蔵
自民党都連会長代理



「強調・団結・共生」の鉢巻を締めた全国の豆腐製造事業者の代表が登壇すると、会場の空気は一転し、たいへんな熱気に包まれました。製造卸・小売といった業態や事業規模に関わらない共通の課題解決に向けての道程が始まりました。



業界緊急アピールには、事務局へ問合せが殺到し、TV・新聞等のメディア25社・50名強もの報道陣が詰めかけました。豆腐業界の窮状に大きな注目が寄せられている証左です。



「業界緊急アピール」の進行を務めた相原茂吉監事
(関東大豆卸商(組連)会長)

【6つのスローガン】

①不当廉売をなくそう ②業界一致団結しよう ③伝統食品の豆腐を守ろう ④美味しい豆腐で社会に貢献しよう ⑤豆腐の需要を拡大しよう ⑥「協調 団結 共生」

いずれも豆腐業界が直面しているテーマであり、一刻の猶予もならない喫緊の課題であります。



乾杯の発声を行った
島田東治評議員



応援に駆けつけた
武見敬三参議院議員



中締めの労をおとりいただいた、兼松ソイテック(株)
鈴木達夫代表取締役会長



新しい船出をした「全豆連」、決して立派な船ではありませんが、皆様と共に航海してまいると決まっています。皆様に協力してほしいと閉会挨拶をする
東田和久評議員



理事・監事、評議員全員よりご参加者全員をお見送り致しました。



終了後、東天紅の別室において二次会が開催されました。但馬屋食品(株)・中島 誠会長のご発声で参加者約70名が杯を挙げました。

「流通問題に関する緊急会合」を開催します！

新生全豆連では、豆腐製造業を取り巻く多くの問題のなかでも、不当廉売や優越的地位の濫用等一向に解決の糸口が見えない問題に対し、果敢に取り組んでまいることとしております。前述「業界緊急アピール」が大きな反響を呼んだこともあり、これを好機と捉え6月20日(木)午後2時より東京上野・東天紅におきまして豆腐製造卸を主体として事業を行っておられる全国約150社にお声掛けし緊急会合を開催致します。必ずしも事業者の網羅ができてはいないかとは存じますが、業界発展への主旨をご賢察賜り特段のご支援・ご協力方を宜しくお願い申し上げます。

林 芳正 農林水産大臣との会見が決定！

一連の活動の一環として、かねてより関係企業を介して面談の打診を行っていただいております。農林水産大臣・林 芳正参議院議員(山口県選挙区・当選3回)との会見が決定致しました。林農林水産大臣は、自らの基本政策のなかで、「自助」、「共助」、「公助」のバランスが取れた持続可能な社会保障を目指す、「大量生産・大量消費」から「少量生産・高付加価値」の産業を育てる、出産や子育てを応援し、女性の更なる社会進出を後押しする、教育に注力し、我が国の将来の担い手を育てる、「機会の平等」が保障された公平で豊かな社会を！と力説されておられます。お父上の林 義郎元衆議院議員は国際金融政策を中心に自民党でも有数の政策通でもあります。会見の詳細は次号でご紹介させていただきます。

日本豆腐協会の総会に初参加

去る6月7日(金)、神奈川県箱根湯本におきまして開催されました第37回日本豆腐協会通常総会に、郷 和平理事と事務局が参加致しました。当日は、同会の会員企業14社とご来賓の農林水産省食品製造卸売課・長井俊彦課長、同・川端 匡係長はじめ賛助会員企業27社、業界報道各社併せて50名が参加、事業経過報告・決算関係書、事業計画・損益予算書等全ての議案が可決承認されました。木嶋専務理事の逝去に伴う理事の選任が行われ、事務局の町田秀信氏が選出されました。



2冊の豆腐関連レシピ本が刊行されます！

おとうふ工房いしかわがレシピ本を発刊

株式会社おとうふ工房いしかわ(石川 伸代表取締役/愛知県高浜市、全豆連特別会員)では、「**おとうふ工房いしかわの究極の豆腐レシピ**」(集英社)を発刊致します。その記念イベントが、来たる6月25日(火)11:30より外苑前アイランドスタジオ(東京都渋谷区)におきまして開催されます。試食もふんだんに取り揃え、豆腐の魅力をアピールします。また、同日18:30からは東京都港区・「チャヤマクロビ ロイヤルパークタワー汐留店」に席を移し出版記念パーティーが催されます。

豆腐スイーツ本の監修に協力しています。

全豆連では、(株)誠文堂新光社(東京都文京区)が本年7月末に全国書店にて発売を予定しております「**豆腐でつくるヘルシースイーツ**」(著者:料理研究家・鈴木理恵子氏、全96頁)のレシピ本の監修協力を行っております。この本は好評により第2巻を数えており、豆腐・油揚げ・おから・豆乳を用いた斬新でユニークな発想により作られた40点のスイーツが収録されております。



日本テレビ「ヒルナンデス！」(全国28局ネット)の番組製作に協力、 「豆腐マイスター」が出演、初陣を飾ります！！

6月19日(水)11:55~13:55(予定)放送の標記番組のコーナー「詳しく知りたいンデス！」で、豆腐が取り上げられます。全豆連ではこの企画に協力し、「豆腐マイスター」の工藤 詩織さんに出演を要請致しました。工藤さんは日本語教師の勉強をする傍ら、日本の伝統食文化「豆腐」の魅力を世界に伝えていきたいとの思いをお持ちの大学院生です。是非ご覧下さい。



○関豆ブロック青年部総会が開催されました。

6月9日(金)、関豆ブロック協議会の青年部総会が東京都豆腐商工組合3階会議室におきまして開催されました。平成24年度事業報告・決算報告、平成25年度事業計画・収支予算等について審議が行われました。新生全豆連の概要説明も行われ、事業計画については席上、全豆連及び関豆ブロック協議会の活動に積極的に協力していくことが確認されました。同日は東京都豆腐商工組合青年部の総会も併催されました。

消費税転嫁法案が成立

消費税の円滑かつ適正な転嫁の確保のための消費税の転嫁を阻害する行為の是正等に関する特別措置法が6月5日に成立し、12日に公布されました(施行は平成25年10月1日)。

本法は平成29年3月31日までの時限立法です。

法律の内容は、

- ①大規模小売業者等が納入業者に対し、買ったとき、税抜き価格での交渉の拒否等を行ってはならないこと
- ②消費税の円滑かつ適正な転嫁を阻害するような「消費税還元セール」の禁止
- ③税込価格を表示することを要しない、すなわち総額表示義務の特例措置を認める
- ④消費税の転嫁及び表示の方法についてカルテル(価格カルテルではありません。)を認める等となっています。

今後、全豆連としては、同法を十分検討し、一層の周知に努めるとともに、転嫁及び表示カルテルを行うかどうかを決めていきたいと考えております。

栄養表示基準の一部改正(案)(新食品表示)について

標記の件につきましては、かねてより全豆連から消費者庁に対し、更なる表示義務追加にはその及ぼす効果や成果につき疑問視されるばかりでなく、厳しい経営環境下にある当業界の現状を鑑み、検査分析費用やフィルム変更等のコストアップを強いられることから適用除外や経過措置も視野に会員とともに意見を提示してまいりました。このほど、そのうちの「栄養表示基準」の一部改正(案)が示され、**私たちが主張していました日本食品標準成分表や公的データベースに基づく推定値など「合理的な方法に基づいて表示値を設定することができる規定」が盛り込まれております。**加えて「低含有量の場合の誤差の許容範囲を拡大」の2点が主な改正点となっております。なお、新食品表示に関しては、去る5月29日、東京都豆腐商工組合墨田支部(有)三善豆腐工房・平田慎吾氏)が全豆連事務局とともに墨田区議会へ対面販売における同表示に関する陳情活動を行っております。各地においてこのような活動を行ってまいることが肝要です。

= 全豆連新会員のご紹介 =

「一般財団法人 全国豆腐連合会」発足に伴い、新規にご加入された方をご紹介申し上げます。全豆連の活動に深いご理解とご協力をお寄せいただき厚く感謝申し上げますとともに、共に手を携え豆腐業界の難局に向かってまいりたいと存じます！

《賛助会員(個人)》

浦田 泉 様 (東京都千代田区)

上記のご参画により、**賛助会員・協賛企業には53社・団体**にご加盟いただいております。**「全豆連の新しい船出」**に向けて大変心強いご支援の輪が広がっております。是非、忌憚りの無いご意見と、ご指導・ご鞭撻を賜りますことを切にお願い申し上げます。

第3回 ニッポン豆腐屋サミット ～四国のお豆腐屋さん大集合～ 開催迫る！

来たる6/29(土)～30(日)の両日、徳島県徳島市におきまして開催されます全豆連及び若手豆腐製造事業者による標記サミットは、既に**70名近い参加者**となっております。四国地区における業界組織の状況は、従来「協業組合」の皆様を中心として組織活動が行われてきた経緯があり、**今回初めて広く四国四県下の個人事業者(平成23年末現在 459社)**等の皆様を対象に垣根を越えてお声掛けしております。なお、同サミットにおきまして**「全国豆腐試食会」**を開催致します。是非、豆腐製品のご出品にご協力ください。賛助会員各位のサンプル・パンフレット等の頒布につきましてもご高配方宜しくお願い申し上げます。

参加申し込みはお急ぎください！！

お問い合わせは、全豆連(TEL 03-3833-9351)
または、同 四国ブロック協議会事務局
(TEL 088-656-6882 さとの雪食品(株)内 村尾 様)まで！



平成25年度 食品、添加物の夏期一斉取締りの実施について

— 厚生労働省 —

高温多湿の季節となります5月～9月に発生のパークを迎える食中毒事例は、昨年一年間で1,100件、患者26,699名・死者11名が報告されております。幸い豆腐業界の事例は報告されておきませんが、厚生労働省では本年も同省告示第301号に基づき原則7月1日(月)～7月31日(水)、施設に対する立入検査等を含め全国一斉に標記取締りが行われます。豆腐製造事業者各位におかれましては日頃より万全の対策を講じておられることとは存じますが、「念には念を!」。原料等の保管や製品の温度管理・衛生管理等には今一度ご留意のうえ、お客様へ安全・安心な豆腐製品をご提供下さい。

家計を直撃、商品の値上げラッシュが始まりました。

ご高承のとおり、急激な円安は庶民の家計に影響を与える事態となっております。原料の大豆をはじめ小麦や原油等の国際相場の上昇に加えその及ぼす範囲は広範に亘っており、小麦・パン・マヨネーズ・ワイン、トイレトペーパー、携帯電話や電力 etc. このところの報道では枚挙に暇がございません。本年は空梅雨の影響も懸念されており、国内需給率の高い野菜価格も上昇の傾向にあります。加えて、価格を据え置いても量目や数量調整による「隠れ値上げ」も増加しています。6月5日にアベノミクスの「第3の矢」、民間活力の爆発が提唱されるや否やそれまで上昇を続けてきた株式市場は反応し急落しました。顧みれば小泉政権時においても企業の役員報酬などは平均して倍増を見ましたが、雇用者所得には反映されることはなく、景気回復を実感するには至りませんでした。混沌とする経済環境のなか、「業」を守るうえでも、各事業所におかれましては「適正価格」でのご商売にご専心ください。

新組織における「普通会員」の重要性

新生全豆連の発足により、組織の「会員」に関する組織機構も新しくなりました。新組織では、「普通会員」、「特別会員(新設)」、「賛助会員」の三つの区分を以って「会員」と定義し、全豆連を構成しております。新設されました「特別会員」には、任意組織や組合組織のない県の事業者、個人事業者の加入が該当しております。「普通会員」であります従来の「組合」の皆様は、いわば、戦国時代に例えますれば全豆連の軍旗を守る武士(もののふ)団、「直参旗本」であります。華々しい場にはありませんが、主君からの信頼は極めて厚く、政(まつりごと)にも深く関与し中心的役割を担っております。豆腐業界の激動下にあります「全豆連」に対し、旧に倍しご支援・ご協力の程を改めましてお願い申し上げる次第です。



会員組合、貴社・団体の情報を是非お寄せ下さい。

※7月1日(月)、豆腐マイスター1DAY セッションin徳島が開催されます！

受講生募集

各地で開催中

一般財団法人豆腐会館 後援・とうふプロジェクトジャパン協主催

豆腐マイスター講座

全4回 認定！

各回全国のお取寄せ豆腐試食
& プチ料理教室付き

豆腐や
油揚げなど

全国 お取り寄せお土産付き

うれしい！
豆腐マイスター
認定証付

豆腐マイスター
認定講座開催
料理教室同時募集！



豆腐が手づくり
できるようになる！



美味しい豆腐を
選べる！



おいしく！楽しく！
豆腐を学ぼう！

料理のレパートリーが増える！



<詳しくは> とうふプロジェクトジャパン株式会社(全豆連賛助会員) 磯貝 剛成 氏まで。

TEL:050-3786-1028 mail:isogai@mytofu.jp

豆腐マイスターは、現在156名となりました。

全豆連の販促ツール、ご活用ください！

★ DVD「お豆腐屋さんのこだわり豆腐」

- 《収録内容》
- とうふのうた
 - 豆腐の歴史
 - 豆腐でビューティー&ヘルシー生活
 - 職人がつくる本当においしい豆腐
 - タバになるおとうふクイズ
 - 家族で楽しく豆腐をたべよう！
 - 荻原井泉水の言葉
 - ALL PLAY □ ダイジェスト



価格 ¥750(税・送料込)

このDVDは、こだわりを持って製造している豆腐製造事業者が大量生産・低価格商品との商品の違いや高付加価値製品の優位性をPRするために、一般消費者、学校・料理・栄養関係者向けにわかりやすく解説した内容(上記参照)となっております。

★ 「豆腐売りの喇叭(ラッパ)」すとらっぴ



【ト～、フ～】と、ちゃんと鳴ります！
本物顔負けの音色です♪

ラッパのミニ解説付き・個別包装
製造物責任(PL)保険加入済。

(全長 6 cm × 最大幅 2.5 cm × 最大厚さ 2 cm)

特別価格 ¥600(税・送料込)

豆腐販売の引き売り(移動販売)に使用されておりました豆腐売りのラッパは、響き渡るその音色から売り子の声や街の喧騒といった古き良き時代の情景とともに、日本の原風景までも彷彿させます。近年になり、その懐かしさと相まって古くて新しいツールとして甦り、移動販売を中心にその需要が広がっております。

★ 冊子「豆腐」

豆腐製品に関する総括的な冊子「豆腐」は現在、改定第4版となっておりますが、消費者庁のポータルサイトにも登録されており、広く消費者、料理・栄養関係者の要請にも対応しております。上記同様引き続きご活用ください。



いずれも豆腐製造事業者・関係各位はもとより、小・中学校などでの豆腐作り体験教室や一般消費者に向けた豆腐のセミナー等「食育」の活動や各種イベント・セミナー、勉強会そして**お得意様向けのグッズ**として店頭での活用等にお役立てください。

お問い合わせ・ご注文は、

全豆連: TEL03-3833-9351 またはFAX 03-3833-9353 へ！